

方小だより
令和7年度
校長室

笑顔いっぱい



学校全体で取り組むポジティブ行動支援

昨年度から本校では、学校課題解決に向けた「学校全体で取り組むポジティブ行動支援」モデル事業の研究指定を受け、取組を続けています。ポジティブ行動支援は、PBS (Positive Behavior Support) と略され、子供のできないところに注目するのではなく、今できているところを見つけて、ほめてより望ましい行動を増やしていく支援です。毎月、学校全体で取り組む目標を決めて、学校生活がよりよくなっていくようにがんばっています。

4月は、「気持ちのよいあいさつをしよう。」でした。4月当初は、朝、正門前で迎える時、私が先にあいさつをすると、小さな声であいさつを返してくる子が多かったです。それが今では、子供たちの方から先に「おはようございます。」のあいさつができ、声も大きくなってきました。また、遠くからでも姿が見えたら元気よくあいさつしてくれる子が多くなってきました。教職員が掃除など作業をしながら背中を向けていると、あいさつせずに通り過ぎていた子も、自分から進んであいさつする姿が見られます。「通っている町の人にもあいさつしたよ。」と話してくれた子もいました。ご家族や友達、地域の方にもさわやかなあいさつができ、習慣化するように取り組んでいきます。

5月は、「授業が終わったら、次の準備をしよう。」という目標をたてて、取り組んでいます。児童玄関に「方上っ子キラキラプロジェクト」という掲示コーナーに、次の授業の準備ができた割合で、毎日、学年ごとに葉っぱを貼ることができます。4人のうち1人できたら1枚、4人に2人で2枚、4人に3人で3枚の葉っぱを貼っていきます。準備ができたことが目に見えて分かるので、自然と学習準備をしてから休み時間に入るようになってきました。

この1年間で月目標がどんどん達成できそうで、とても楽しみです。ご家庭でも子供たちの今、できていることに目を向け、しっかりほめてあげてください。できていないことやがんばってほしいことがあると、つい注意したり、叱ったりしてしまいがちですが、声かけの仕方を工夫してみるといいかもしれません。家でも学校でもともにがんばりましょう。



絵本の読み聞かせボランティア



毎月1回、読み聞かせボランティアの方が朝の活動時に各学年に絵本の読み聞かせに来てくださっています。学年の発達段階や季節に応じて、毎回、ボランティアの方が準備してくださったお話を聞くことができます。読書が好きな子供たちも多いですが、読み聞かせをしてもらうことも大好きです。

お話の世界に引き込まれ、心穏やかに1日のスタートをきるすることができます。現在、6名のボランティアの方が、朝のお忙しい時間にご都合をつけて来てくださっています。みなさん、お子様が方上小学校に通われていたり、卒業したりしている保護者の方です。子供たちは、毎回、楽しみに待っています。いつもありがとうございます。



緊急時一斉下校訓練



緊急時に備えての一斉下校訓練を5月23日(金)に行いました。悪天候による警報発表時や、地震、不審者など、緊急事態が起こったときに、各地方ごとに教職員が引率して、一斉下校をすることが考えられます。まず、一斉下校をする子供たちは、各地方の教室に下校準備をして集まります。その後、遠い地方から学校を出発し、順次、下校します。保護者のお迎えとなっている子供たちは、体育館で待機をしているので、お迎えに来ていただいた方から確認をし、引き渡しをしていきます。

近年は、ゲリラ豪雨が一時的に襲うこともあり、緊急に下校をすることも考えられます。学校に届けていただいている緊急時の保護者の方の対応が、時と場合によって変更することも出てくると予想されます。ご報告いただいている下校方法と変わる場合は、方上小学校まで必ずご連絡いただきますようお願いいたします。また、事態によっては、全員、保護者の方に引き渡しという可能性もありますので、ご了承ください。子供の命と安全を第一に考え、対応していきます。

